

透水性保水型土舗装「ヘルシークレエ工法」 仕様書

特記仕様事項

- 透水性保水型土舗装の混合物は、土、固化材および特殊混和剤より構成する。
土・・・・・・・・砂質土（表－１の粒度範囲）
固化材・・・・固化材タフロック（六価クロム対応品）
特殊混和剤・・HC ソイルアジャスト同等品以上
- 透水性保水型土舗装の混合物標準配合は表－１に示すとおりとし、配合試験による性能目標は、表－２に示すとおりとする。

表－１ 透水性保水型土舗装 混合物の標準配合

土の粒度範囲	ふるい目	通過重量百分率
	4.75	100.0
	2	83.3
	0.85	54.8
	0.425	38.4
	0.25	28.8
固化材量		20kg/m ³
特殊混和剤		2L/m ³

※表面処理用の配合
特殊混和剤 0.02L/m²
(水 50 倍希釈液を 1 L/m² 散布)

表－２ 配合試験の性能

試験項目	目標値
透水性	室内試験（J I S規格順ずる） 1×10^{-2} cm/sec 以上
硬 度	50～90 LB（多目的グラウンド）

透水性目標値については、関東真砂土（岩瀬砂）100%、
関東真砂土40%：関東ローム土60%共に同等値とする。
(第三者機関による測定結果記録を有する事)

硬度（LB）はプロクターニードル貫入抵抗試験器による。

- 透水性保水型土舗装の施工管理目標は、表－３のとおりとする。

表－３ 施工管理

項目		基準値
出来形	高さ	±20mm 以内
	厚さ	-9mm 以上
品質	プロクターニードル貫入抵抗試験	
	晴天時	50～90LB
	雨天時	20LB 以上